

“コープの産地指定” 畜産物

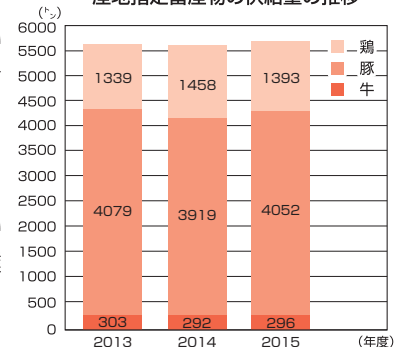
2015年度の取り組み

日本の食料自給率は40%程度と多くの食料を輸入に頼っています。国内で飼育されている家畜の飼料も多くが輸入に頼っている状況です。これまでコープでは組合員と生産者が一緒になって、はぐくみ鶏や茶美豚などの開発を行い育ててきました。

2009年度からは国産飼料の活用による国内自給力強化への貢献と休耕田の有効活用による水田の保全を目的として茶美豚とはぐくみ鶏の一部に飼料用米を給餌しています。

給餌開始から7年目の2015年も、茶美豚・飼料用米給餌の取り組み産地であるJAいわて花巻で「飼料用米給餌の取り組み総括会」を開催しました。これまでの経過および到達点の確認を行い、産地関係団体との相互理解を深めました。

産地指定畜産物の供給量の推移



豚肉

茶美豚 (チャーミーポーク)

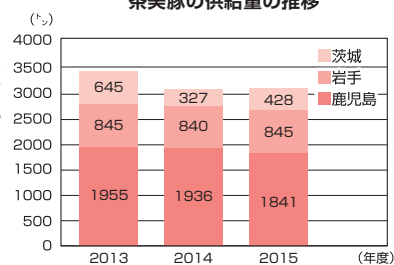


1997年、「もっと特徴を生かしたコープの豚肉が欲しい」との声に応え、旧コープかながわ、旧コープしずおか、旧市民生協やまなしの組合員9人で開発チームを結成、約半年かけて茶美豚を開発しました。

出荷前の約2ヶ月は穀物飼料(いも、大麦、マイロを主原料)にビタミン・ミネラルを強化し、カテキン(お茶の成分)を加えた飼料を与えています。

茶美豚は岩手県、茨城県、鹿児島県の3つの産地で育てられているロングセラーです。

茶美豚の供給量の推移

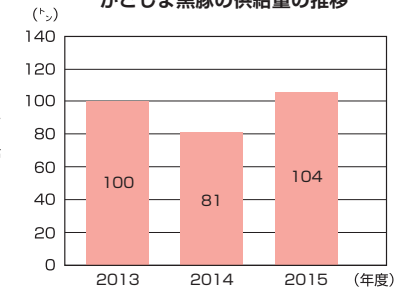


かごしま黒豚



かごしま黒豚は温暖な気候である鹿児島県大隅半島で育ち、甘藷(かんしょ)入り飼料を給与し飼育されるため、肉は筋繊維が細く、脂肪融点が高いため、食味はやわらかく、締りがあり、ほのかに甘みがあります。2011年度からはカテキン(お茶の成分)を加えて、ビタミンEを強化した飼料で健康な豚に育てています。

かごしま黒豚の供給量の推移

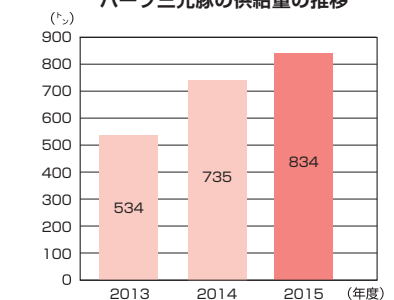


ハーブ三元豚



カナダ産ハーブ三元豚は、自然豊かで雪解け水の豊富なマニトバ州で育てられています。こだわりの3つの品種をかけ合わせた豚です。オレガノ・タイム・シナモンの樹皮という3種のハーブからとれる抽出物を添加した独自の飼料を給与し、飼育されるため、香りがよく、ジューシーな旨みがあります。

ハーブ三元豚の供給量の推移



「コープの産地指定」豚肉

産地	茶美豚				かごしま黒豚		ハーブ三元豚
	鹿児島県 (JA 鹿児島県経済連)		岩手県 (JA 全農いわて)	茨城県 (株式会社ヒラノ)	鹿児島県 (JA 鹿児島県経済連)		カナダ マニトバ州
	鹿屋地区	南薩地区			子豚生産 (株式会社久島黒豚ファーム)	肥育 (富山農場)	ハイライフフーズ
	38農場指定	21農場指定	6農場指定	1農場指定			2農場
品種	LW.D (ランドレース種、大ヨークシャー種・デュロック種) 中心				B (パークシャー種)		LWD または WLD
出荷日齢	約180日齢				約240日齢		約180日齢
飼料に抗生物質添加しない期間	出荷前60日間以上				出荷前120日間以上		出荷時に残留していないこと
糞尿処理	各農場において糞尿処理施設を設置、糞については畑地還元、尿については水質法をクリアしたうえで放流		発酵堆肥化して域内(野菜農家等)に還元、尿は分離し浄化放流	堆肥舎を設置し、糞と尿はオガクズ豚舎のため堆肥化し、地域内外の耕種農家へ還元	各農場において糞尿処理施設を設置、糞については畑地還元、尿については水質法をクリアしたうえで放流		汚水コントロールにはラグーンを使用し、バクテリアによる分解作用を使って浄化
2015年度出荷量	1292トン	549トン	845トン	428トン	104トン		834トン

鶏 肉

はぐくみ鶏



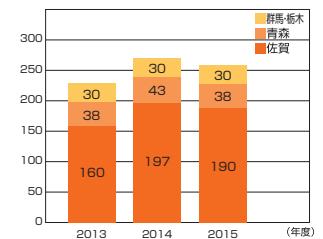
1996年、旧コープかながわの50周年記念商品として、はぐくみ鶏が開発されました。1999年には、旧市民生協やまなしの組合員商品開発チームによって、「いままで以上においしい鶏肉を」と再開。翌2000年、生産者の協力により、特別飼育鶏として供給できるようになりました。2004年には穀物飼料のトウモロコシ比率などの見直しを行い、より利用しやすい価格と品質を実現することができました。

また2009年には一部のはぐくみ鶏に飼料用米を与える取り組みを開始しました。

2012年度からは組合員に安定してはぐくみ鶏を供給できるよう、これまでの青森県、佐賀県に加え、群馬・栃木県でもはぐくみ鶏が生産されるようになりました。

1. 全飼育期間中、飼料と飲み水の中に抗生物質・合成抗菌剤を一切使用せず、ワクチン投与のみで生産した特別飼育鶏です。
2. 鶏肉特有の臭みを減らすため、魚粉などの動物性飼料を減らし、植物性飼料主体で飼育しています。
3. 皮と脂肪の黄色味を減らすために、飼料のとうもろこしの配合を工夫しています。
4. ふ化場では親鶏・種卵・ひなの確認・生産農家への出荷数などを記録し、生産農家では鶏舎ごとに、はぐくみ鶏の飼育体系に基づいて飼育されているか記録しています。

(万羽) はぐくみ鶏の供給量の推移



「コープの産地指定」鶏肉

産地	はぐくみ鶏		
	佐賀県	青森県	群馬・栃木県
JA フーズさが	プライフーズ(株)	群馬農協チキンフーズ	
29農場	27農場	31農場	
品 種	チャンキー(コップ)	チャンキー(コップ)	チャンキー(コップ)
出荷日 齢	48～53日前後	45～50日前後	45～53日
飼料に抗生物質 添加しない期間	全期間	全期間	全期間
単位面積当たり飼育羽数	49羽/坪	49～54羽/坪	50羽/坪
2015年度出荷量	190万羽	38万羽	30万羽



JAグループ佐賀プロイラー部会
池田さんご夫妻

牛 肉

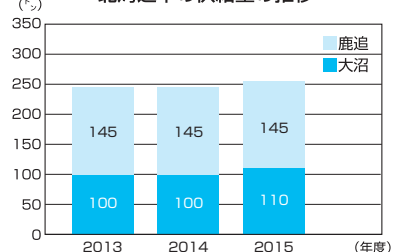
北海道産牛



北海道産牛は飼育農場の自家採草地の牧草を主体とした粗飼料と、おいしさの秘訣である配合飼料を与えられて育てられています。

1. 仔牛の段階から出荷まで、治療・投薬・飼料などの記録管理が同一の管理者によって徹底されている農場です。
2. 出荷した肉色の基準を設け、安定した色の商品を提供します。
3. 頭数単位で取り引きすることで、安定した生産を進め、品質、価格の改善を行います。

(t) 北海道牛の供給量の推移



オーストラリアビーフ



1. 出どころが確認できる牛肉です。
2. 出荷前100日間は穀物飼料を中心に飼育しています。
3. 治療や成長促進等を目的として使用する薬剤については投薬基準・履歴などを確認しています。

「コープの産地指定」牛肉

産地	北海道産牛		オーストラリアビーフ
	鹿追(しかおい)	大沼	ニューサウスウェールズ州
と畜・加工場	(株)大平畜産工業	(有)大沼肉牛ファーム	JBS社
	(株)北海道畜産公社 道東事業所 十勝工場	(株)北海道畜産公社 道央事業所 函館工場	リベリナ工場
品 種	交雑種(黒毛和種×ホルスタイン種)・去勢	ホルスタイン種・去勢	ブラックアンガス、 ヘレフォード及びそのクロス
出荷月 齢	約26ヶ月齢	約20ヶ月齢	22～27ヶ月齢
糞尿処理	製材所で発生するおが粉や間伐材を粉碎したチップを農場の床に敷き、使用後は自然発酵させ、自家牧草地や地域の畑に還元しています		フィードロッド内にて出た糞尿は敷地内にて堆肥化し還元
肥育頭数	3,753頭	7,000頭	55,000頭ライセンス
2015年度出荷量	145トン	110トン	41トン